

平成 20 年度 京都大学総合技術研究会に参加して

開催日 平成 21 年 3 月 9 日 (月) ～ 10 日 (火)

会 場 京都大学 吉田キャンパス

京都大学 百周年時計台記念館(本部構内)

吉田南 総合館(吉田南構内)

参加者 山田隆昇*1、福田萬*1、川崎孝俊*2、水野広治*3、篠 競*3、白井治彦*3
森田俊夫*1、岡井善四郎*3

平成 20 年度 総合技術研究会が京都大学で開催され、全国の大学 730 名、高専 86 名、研究所 113 名の方々が参加されました。福井大学工学部技術部より 9 名が参加し、ポスター発表 3 件、口頭発表 1 件が発表報告されました。

第一日目は、百周年時計台記念館の記念ホールにおいて開会式挨拶 京都大学総長 松本紘氏、特別講演 技術部長 大島幸一氏の特別講演 実行委員長 小岸克美氏の挨拶があり、その後 11 会場 (1.機械・ガラス工作技術 11 件、2.装置関係技術 10 件、3.回路・計測・制御技術 8 件、4.極低温技術 8 件、5.情報・ネットワーク技術 21 件、6.生態・農林水産技術 9 件、7.医学・実験動物技術 8 件、8.分析・物性測定技術 12 件、9.実験・実習技術、地域貢献 30 件、10.建築・土木技術 11 件、11.環境・安全衛生管理技術 11 件)に分かれて口頭発表 (139 件)が行われ、大変活発な討論、質問等が行われました。

夕方には、国際交流ホールにおいて情報交換会 (400 名)が開かれ、日頃、技術者が日常業務で携わっている広範囲な技術的教育研究支援活動や技術開発の苦労話など和やかな懇親会が繰り広げられました。また法被姿の女性チームによる「京都の日本太鼓」が披露されました。

第二日目午前中は、一日目に引き続き口頭発表 (78 件) (1.機械・ガラス工作技術 2 件、2.装置関係技術 7 件、3.回路・計測・制御技術 8 件、4.極低温技術 6 件、5.情報・ネットワーク技術 5 件、6.生態・農林水産技術 7 件、7.医学・実験動物技術 6 件、9.実験・実習技術、地域貢献 22 件、10.建築・土木技術 8 件、11.環境・安全衛生管理技術 7 件)が行われ、午前中、各参加者は各々の

平成20年度 京都大学
総合技術研究会

日時 2009年3月9日(月)11時～3月10日(火)16時

会場 京都大学吉田キャンパス (京都市左京区吉田本町)
京都大学百周年時計台記念館・吉田南総合館

主催 京都大学総合技術部

スケジュール (予定)

3月9日(月)午前 開会、特別講演
午後 分科会、情報交換会

3月10日(火)午前 分科会
午後 ポスターセッション
分科会、その他

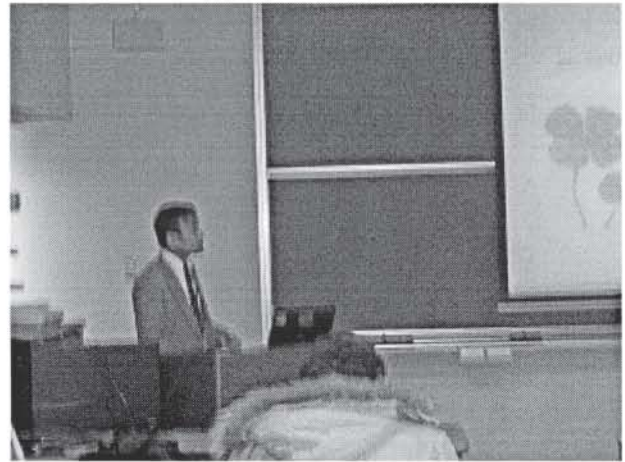
技術分野

- 機械・ガラス工作技術
- 回路・計測・制御技術
- 情報・ネットワーク技術
- 医学・実験動物技術
- 実験・実習技術
- 地域貢献
- 環境・安全衛生管理技術
- 装置関係技術
- 極低温技術
- 生態・農林水産技術
- 分析・物性測定技術
- 建築・土木技術

お問い合わせ・申込み
平成20年度京都大学総合技術研究会実行委員会事務局
E-Mail: jimakyoku@barium.rir.kyoto-u.ac.jp
URL: http://h20.kyoto-u.ac.jp/kenkyukai/tech2009/index.html



総合技術研究会会場前



総合技術研究会口頭発表



総合技術研究会口頭発表会場セッション会場にて、大変活発な質疑応答が行われました。

第二日目午後は、百周年時計台記念館地下の免震構造の見学会(20分)、2F 国際交流ホールⅠ・Ⅱ・Ⅲにおいてポスター発表(196件)が行われ、福井大学工学部技術部から、山田、福田、川崎、佐藤、脇、安藤グループの「TIG 溶接の基礎溶接技術」、水野、篠、白井、本堂グループの「体験型ものづくりに関連した電子工作への取り組み」、森田「NMR スペクトル分裂パターン解析の試み」とポスター発表 3 件、



総合技術研究会ポスター発表会場



総合技術研究会ポスター発表

岡井「植物の光合成リズムに合わせた間欠照明技術の開発」口頭発表 1 件の発表報告を行いました。ポスターセッションのスケジュールは前もって指定されており、我々のグループも 11 時にポスターを掲示し 13 時～15 時内の 14:00～14:30 までの 30 分間はポスター前において説明を行い、次々と参加者の方が見ていかれ、数人の専門の方には、質問や技術アドバイスを頂き、いろいろと専門技術を教えて頂いたり今後の技術向上に役たち、大変有意義なポスター発表でした。